



部活動に
突撃取材しました!

今回のとつげき先 女子サッカー部

「サッカーが好き」という思いで集まった、女子サッカー部。和気あいあいとした雰囲気ながら、練習にマジメに取り組む姿が印象的。的確な指導で、部員のポテンシャルを引き上げる三壁謙介監督の下、今日もグラウンドでボールを追いかけます。

女性らしく美しいプレーで、憧れられる人に!



▲(写真左より)監督の三壁謙介さん/教育保育学科1年 森田愛美さん 清波館高等学校(静岡県)出身/教育保育学科1年 田中まことさん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身/法学部1年 佐野雅絵さん 名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身

大学はキャンパスが広く、自由な感じがします。法学部学習支援室と、グラウンドが気軽に入りの場所です☆



法学部1年

●佐野 雅絵さん

名古屋経済大学市邨高等学校(愛知県)出身



◀監督も「120%本気です」と口にするように、練習は火~土曜日まで1日2時間しっかり



▶現メンバーはすべて、高校時代にサッカー経験を積んだ1年生ばかり

部員の皆さんに聞きました!

我が部のココが自慢!!

- オンとオフの切り替えが上手い!
- メンバー1人ひとりが個性的!
- されいな芝のグラウンドで練習できる!
- 監督の指導が上手い!
- 監督がオモシロイ(笑)
- 何よりもサッカーが好き!

女子サッカー部は、4月に発足したばかり。部員数はまだまだ足りませんが、ゆくゆくは県リーグ出場のや、遠征なども目標にしています。「人数が増え、ポジション争いをしてお互いを高めたいです」と理想を話す、ゴールキーパーの田中まことさん。仲間曰く彼女は、頼りになるお母さんキャラクターなのだそう。

「周囲を笑顔にさせる、明るい性格の佐野雅絵さんは、もっと体力をつけて、センターバックとしてチームを後ろから盛り上げたい。人数が増ったら大会に出て結果を残したいです」と、部員にエールを送ります。

「最後まで全力を尽くして、諦めないことが大切。自分を信じて仲間を信じて、真摯に向き合う、そんな凛とした女性になっていって欲しいですね」と、部員にエールを送ります。

「最後まで全力を尽くして、諦めないことが大切。自分を信じて仲間を信じて、真摯に向き合う、そんな凛とした女性になっていって欲しいですね」と、部員にエールを送ります。

これまでも、社会人女子サッカーチームを指導してきた三壁監督。「最後まで全力を尽くして、諦めないことが大切。自分を信じて仲間を信じて、真摯に向き合う、そんな凛とした女性になっていって欲しいですね」と、部員にエールを送ります。